



日枝神社例大祭

10月25日(土)・26日(日)恒例の日枝神社例大祭が開催されました。

今年の例大祭は、肌寒くあいにくの雨模様でしたが25日に子供神輿だけ神社に集結しお祓いを受けました。一方神社神輿は26日小雨降る中、予定通り各町内会を渡御、宮入には万燈神輿も加わり今年の例大祭は無事終了しました。



宮出し



町内渡御



宮入



町内渡御



子供神輿の修祓式



南町



五丁目

日枝神社 山王会会長就任ご挨拶

令和7年度から日枝神社山王会会長に就任致しました。
前会長小澤 稔様から歴史のある団体を引継ぎ、重責を感じています。
経験不足で有りますが、地域への貢献と山王会の発展に努力いたしたく、
何卒格別のご高配を賜ります様お願い申し上げます。

日枝神社山王会 会長 日向 勝二



矢向小学校地域防災拠点訓練

11月16日(日)地域防災訓練が、矢向小学校で関係者80名以上が参加して実施されました。
渡邊連合町内会会長の「地域の安心・安全を目指し、いざという時の備えとして有効な訓練とした
い」との挨拶に続き、五丁目の西原氏から「矢向地区防災計画」についての説明後、訓練が開始され
ました。今回の訓練には、各町内会の役員・学校職員・小・中学生・消防団・区担当が参加、「トイレ対
策」「水・食料対策」「救護訓練」「体育館区割」のグループに分かれ行われました。

訓練実施後、「町会で防災訓練を実施したい」「AEDに力が必要と感じた。若い方にも経験してもら
いたい」などの感想がありました。



矢向五丁目婦人部バス旅行

10月16日(木)国営ひたち海浜公園へ小雨模様の天候の中、26名
の参加で行ってきました。コキアの色づきは今一でしたが、コスモス・黄
花コスモス・そばの花等きれいな花が一杯で心が癒されました。

昼食は那珂湊の魚市場で海鮮丼を食べ明太パークを見学し、親睦も
計られ楽しい一日となりました。



町の原っぱ菜園収穫祭

令和4年から(矢向地域菜園管理運営)地域の人達の健康と交流の
場所になればとのことで運営委員会を立ち上げました。今は空き待ち状
態で人気な菜園となっています。昨年から菜園の人達と収穫祭を企画、
11月1日(土)育てた野菜を持ち寄り、天ぷらにしたり、バーベキューにし
て味わいました。毎回多く人達が集まりとても盛況でした。次回もイベン
トを計画して皆さんに楽しんでいただきたいです。また菜園にヒマワリなど
を植えて地域の皆さんに楽しんで貰っています。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

今年の干支は午年(うまどし)ですが、十千の丙(ひのえ)と十二支の午(うま)が組み合わせ、
60年に一度巡ってくる丙午(ひのえ・うま)です。午年は昔から躍動・成功・勝負運を象徴する干支とさ
れています。

今年も編集員一同、新たな気持ちで地域の身近なニュースをお伝えしてまいります。

【編集委員】

七海誠(一丁目)、山本秀明(南町)、倉本博行(三丁目)、是近精一(四丁目)
諸星百合子(五丁目)、月村雅紀(六丁目)



= 矢向あいねっと新聞 =

アロー通信

= 第66号 =

「矢向小学校地域防災拠点訓練」に参加しました！

令和7年11月16日(日)、矢向小学校で行われた「地域防災拠点訓練」に矢向地域ケアプラザ職員が参加しました。

訓練開始にあたり「黄色いリボン」についての説明や、災害時に避難してくる乳幼児、外国籍の方など様々な方に対して備えや準備が必要というお話がありました。



声を掛け合いみんなで助け合っていく地域にしましょう。

「黄色いリボン」とは？

矢向地区では、災害時に「黄色いリボン」を利用して、迅速な救助活動に結び付けることにしています。災害時に各戸が、道路から見えやすい場所に「黄色いリボン」を掲げます。これは「わが家は大丈夫だから、他の人を助けて」というサインです。

黄色いリボンがない場合は黄色いハンカチやタオル、黄色いものがなければ、白のタオル等でも大丈夫です。

いつも目に付く場所、いざという時に取り出しやすい場所をご家族で話し合い、「黄色いリボン」の保管場所を決めてください。



黄色いリボンの使用例

「あいねっと」とは？



公認マスコット
二人合わせてあいねっとちゃん

地域福祉保健計画の愛称です。

計画の策定・推進のみが目的ではありません。地域の皆さんが主役です。

矢向地区あいねっとの会議には、町内会会長や地区社会福祉協議会、民生委員、老人クラブ、ボランティア団体などが参加して地域について話し合いをしています。

たすけあい・支えあい・人と人のネットワーク



とちのきフェア



令和7年10月11日(土)・12日(日)に「とちのきフェア 矢向あいねっとクイズラリー」を開催しました。

今年のとちのきフェアでは子供も一緒に休める「とちのき休憩所」、「モルック体験会」、「地域作業所の手作り品販売」、を行い、クイズラリーは抽選機を使用し昨年よりもパワーアップして行いました。

「とちのき休憩所」内では「子ども用フリースペース」「赤飯販売」「福祉用具を使用した野菜摂取量チェック・血管年齢測定」「古着の持ち帰り会」なども行っておりました。

両日とも地域のボランティアや作業所の方に協力していただき、2日間でケアプラザを訪れた方は453名、クイズラリーに参加された方は228名と、多くの方に楽しんでいただきました。



矢向あいねっとクイズラリー



モルック体験会



とちのき休憩所



子供遊びスペース



地域作業所手作り品販売



赤飯販売

みんなで作るみんなの町！

自分たちの住んでいる地域は

自分たちで作りたい

となり近所、みんなが見守り合い

助け合える地域でありたい…

そんな思いを実現させるのが

「矢向あいねっと」です



矢向あいねっと新聞「アロー通信」第66号
発行日：令和8年1月1日発行
編集・発行：矢向あいねっと推進委員会
会長 渡邊 浩
事務局：横浜市矢向地域ケアプラザ
横浜市鶴見区矢向4-32-11

電話 045-573-0020
FAX 045-573-0027

<アロー通信は年に4回発行しています>

